

2020年度

大学院シラバス

国際日本学研究科

明治大学大学院

明治大学校歌

明治大学校歌

児玉花外

作詩

山田耕筈

作曲

一

白雲なびく駿河台

眉秀でたる若人が

撞くや時代の暁の鐘

文化の潮みちびきて

遂げし維新の栄になふ

明治その名ぞ吾等が母校

明治その名ぞ吾等が母校

二

権利自由の揺籃の

歴史は古く今もなほ

強き光に輝けり

独立自治の旗翳し

高き理想の道を行く

我等が健児の意気をば知るや

我等が健児の意気をば知るや

三

靈峰不二を仰ぎつつ

刻苦研鑽他念なき

我等に燃ゆる希望あり

いでや東亜の一角に

時代の夢を破るべく

正義の鐘を打ち鳴らさむ

正義の鐘を打ち鳴らさむ

「大規模地震等災害発生時の対応について」

【Ⅰ】大規模地震発生時の行動

授業中に大規模地震が発生した場合は、あわてず次のような行動をとり、館内放送の指示に従ってください。本学の建物は耐震建築がなされており、建物が容易に倒壊するということはないと想定しています。

(1) 地震発生時の行動

身の安全を図り、揺れがおさまるまで次の事項に留意し、冷静に行動してください。(大きな地震でも1～2分で揺れはおさまります。)

- ・机の下に隠れたり、衣類や鞆等で頭を覆い、落下物から身を守ってください。
- ・自動販売機及びロッカー類が倒れたり、窓ガラスが割れたりするため、そばに近寄らないでください。

(2) 地震直後の行動

大きな地震の後には、必ず余震が来ると思ってください。余震を念頭におきながら、次の事項に留意し、冷静に行動してください。

- ・余震に注意し、避難口を確保してください。避難口確保の際は、各教室に備え付けのドアストッパーを利用してください。あわてて外に出るとかえって危険な場合があります。
- ・ガスの元栓・コンセント等、火の元を確認してください。出火した場合は、消火活動と防災センター・守衛所に連絡してください。
- ・教室内の安全を確認してください。

(3) 地震後の行動

- ・傷病人がいたら、防災センター・守衛所に連絡してください。
- ・教室内の安全を再確認及び周囲の状況を確認してください。

(4) 避難行動

- ・地震が発生しても身近に危険がなければ避難する必要はありません。しかし、館内や近隣の火災や壁に大きな亀裂が入るなど躯体への影響が懸念される場合や薬品漏出、実験機器転倒の恐れがある場合には、屋外へ避難することになります。その際は、館内放送の指示に従い、教員・職員の誘導により各建物で指定する「一時集合場所」へ移動してください。
- ・授業中の場合は、授業単位で移動してください。
- ・負傷者や身体障害者の避難をサポートしてください。
- ・屋外に避難する時は、衣類や持ち物で頭を覆い、落下物から身を守ってください。地面の亀裂や陥没、隆起及び塀や電柱の倒壊に注意してください。
- ・避難には必ず階段を利用し、エレベーター及びエスカレーターは使用しないでください。
- ・各キャンパスの一時集合場所は、「避難マニュアル」を確認してください。

(5) 帰宅困難対策について

大規模地震が発生した場合、交通機関が麻痺し帰宅困難となる場合があります。無理に帰宅せず、大学施設等安全な場所に留まるようにしてください。なお、大学には、非常用の食料等を備蓄しています。

【Ⅱ】火災発生時の対応

(1) 火災を発見した場合の行動

- ・大声で「火事だ」と叫び、周りの人に知らせてください。
- ・防災センター・守衛所・近くの事務室に連絡してください。
- ・消火栓の火災報知器ボタンを押してください。
- ・消火できそうな火災は、協力して初期消火にあたってください。

(2) 初期消火のポイント

- ・炎や煙に惑わされず、燃えているものを確かめてください。
- ・燃えているものに適した消火器等を使い、出来るだけ近づいて消火してください。
- ・出来るだけ多くの人で消火器等を集めて、一気に消火してください。
- ・ニッソ以上から同時に火出していたら、人命に影響を及ぼす場所の消火を優先してください。

(3) 避難行動

- ・煙が発生した場合には、姿勢を低くし、ハンカチを口と鼻にあてるなどして煙を吸わないようにしてください。
- ・建物内で火災が発生した場合、その煙・熱等で感知器が動き連動して防火戸・防火シャッターが作動します。避難する前に防火戸が閉まった場合は、避難方向に出られるよう開けられます。
- ・防火戸・防火シャッターは煙の拡散を防ぎますので必ず閉めるようにしてください。
- ・避難には必ず階段を利用し、エレベーター及びエスカレーターは使用しないでください。

【Ⅲ】災害発生時の連絡方法

(1) 非常時には、電話線の切断や故障、及びいわゆる電話パニックのため、電話がかりにくくなります。また、大学は個々の家族から学生の安否の問い合わせがあっても、個別の確認は即座に対応できないことがあります。普段から、非常時の連絡方法について、家族、友人あるいはクラス・ゼミ単位で話し合っておいてください。(遠方の親戚や友人を安否確認の中継点にする・伝言ダイヤルを利用するなど。)

(2) 大学からの情報伝達・安否確認については地震発生後、体制が整い次第HP及び所属の学部事務室から「Oh-o! Meiji システム」を通じてお知らせします。その際に大学への安否連絡方法もお知らせしますので、その指示に従って御連絡ください。

※「災害用伝言ダイヤル171」の利用方法

地震等の災害発生時に被災地の方の安否を気遣う通話が増加し、被災地への通話がつながりにくい状況(ふくそう)になった場合、NTTがサービスを提供する。

「171」をダイヤルし、ガイダンスに従って伝言の録音・再生ができる。

【伝言の録音方法】

- 171 (ガイダンスが流れる) ⇒ 1 (暗証番号を利用する場合は3)
- ⇒被災地の電話番号(×××) ×××-×××× [市外局番からダイヤルする] ⇒伝言の録音(30秒以内)

【伝言の再生方法】

- 171 (ガイダンスが流れる) ⇒ 2 (暗証番号を利用する場合は4)
- ⇒被災地の電話番号(×××) ×××-×××× [市外局番からダイヤルする] ⇒ (ガイダンスが流れる) 伝言の再生

《参考》

…災害発生時の公衆電話…

災害が発生し、加入電話の発信が規制されますと、緊急通報(119)も含めて電話がかりにくくなります。そうした時は、比較的公衆電話が繋がるようです。あらかじめ公衆電話がどこにあるか確かめておきましょう。災害救助法が適用される規模の災害が発生した際に運用されますが、電力会社からの送電が止まっても、NTT回線が繋がってれば、無料で電話がかけられます。

【Ⅳ】東海地震の「警戒宣言」について

駿河湾沖を震源とする東海地震については、観測網が整備され、予知可能な地震といわれています。観測データに異常が発見されたときは、地震防災対策強化地域判定会が召集され、地震発生のおそれがあると判定された場合、内閣総理大臣から警戒宣言が発令されます。

警戒宣言が発令された場合、大学は臨時休校措置をとります。

(1) 授業中に警戒宣言が発令された時

授業は中止します。各建物別に時差退出をしますので、構内放送及び教職員の誘導に従い、落ち着いて帰宅してください。

(2) 休日(在宅中・通学途中)の場合

在宅中のときは自宅に留まり、テレビ、ラジオ等の報道に注意してください。通学途中の時は、可能な限り帰宅してください。

※授業開始は、新聞、ホームページ等を通じてお知らせします。

【Ⅴ】平常時の備え

(1) 事務室等で配布している各キャンパス「避難マニュアル」及び「防災ポケットガイド」にて大規模地震が発生した際の行動及び心構えを確認しておいてください。

(2) 非常時に備え、避難経路、避難先を確認しておいてください。避難路(通路階段等)には物を置かないようにし、出入口周辺のロッカー、戸棚等の転倒防止などを実施してください。また、ロッカー、戸棚等の上には物を置かないようにしてください。

(3) 火災の発生に備え、消火器の位置、使用方法を確認しておいてください。

(4) 実験室や研究室では化学薬品や発火物等の危険物の安全対策を施してください。

(5) 応急手当の方法を身につけてください。また、機会を見つけて防災訓練、救急救命訓練等に参加してください。

以上

「交通機関不通等の場合の休講について」

◎交通機関がストライキを行い、電車の運行を停止した場合

(1) JR(山手、中央、総武、京浜東北、常磐、埼京)の各線のうち、2線以上の電車が運行を停止した場合には、次の区分により当日の授業を休講とします。

- 午前5時までに中止されない場合・・・1・2時限の授業(Mmを含む)
- 午前9時までに中止されない場合・・・1～4時限の授業(Lmを含む)
- 正午までに中止されない場合・・・1～6時限の授業(Nm・専門職7時限を含む)

(2) 私鉄(東武、京成、東急、京王、西武、小田急、京浜急行、東京メトロ)および都営地下鉄のうち、3社以上の電車が運行を停止した場合にも、上記(1)のとおり当日の授業を休講とします。

(3) 次の私鉄が電車の運行を停止した場合には、上記(2)に関わらず(1)のとおり当日の授業を休講とします。

- 京王電鉄・・・和泉キャンパスのみ休講
- 小田急電鉄・・・生田キャンパスのみ休講

(4) 下記の場合等により、授業に支障があると判断される場合の休講措置については、その都度学長が決定します。

- 上記以外の交通機関がストライキを行う場合
- JRまたは大手私鉄が時限ストライキを行う場合
- その他により、電車の運行が停止される場合

明治大学大学院
国際日本学研究科 ☎03-5343-8039

〒164-8525 東京都中野区中野 4-21-1
明治大学中野キャンパス